

2009 年度日本人会理事・監事の挨拶

日本人会 会長（代行）兼 文化部 部長 鳥越 保秀
（会長代行就任のご挨拶 2009年11月01日）

会員の皆様。櫻井会長の転勤に伴いまして、今期会長代行を仰せつかりました鳥越です。今期初めて理事に就任したばかりで、経験不足で至らぬところもあるかと存じますが、理事監事の皆様のご協力をいただきながら、櫻井会長の意を引き継ぎ日本人会の発展、日本人学校プロジェクトの遂行、会員の皆様の楽しめるイベントの開催など努力をしてまいりたいと思っております。今後とも会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

（年度初めのご挨拶）

日本人会会員の皆様、こんにちは、タートルツアーでお馴染みのクロッペンバーグ・エンタープライズの鳥越保秀です。この度日本人会理事に選出され、文化部長兼副会長職を拝命いたしました。身に余る重責に気が引き締まる思いです。グアムには旅行会社の駐在員として1991年から6年間、社員数20数名の現地法人でしたが、日本人会には公私共に大変お世話になりました。その後転勤命令と共に日本へ帰国いたし、3年間のリハビリにもかかわらず、もはや日本の社会に馴染めず、会社第一、滅私奉公を旨とするサラリーマンとしての社会復帰叶わず、2000年に現職に転職し今に至ります。学生時代には専ら運動部に席をおき、見てのとおり文化には全く縁が無く、造詣も持ち合わせておりませんが、理事の皆様にご協力をいただきながら、会長を補佐し日本人会の発展に微力ながら尽くしたいと思っております。会員の皆様にはご支援ご鞭撻のほど、よろしくをお願いいたします。



文化部副部長 庄子 直喜

2009年度文化部副部長を拝命いたしました庄子直喜と申します。グアムで生まれ、帰国してからもうすぐ5年になります。帰国後は、何かの形で地域社会に貢献したいという思いが念頭にあり、今回このような機会を頂きましたこと非常に嬉しく思います。微力ながら日本人会の益々の発展のため、貢献できるよう、努力して参ります。一年生理事としてまだまだ駆け出しではありますが、皆様のご指導とご鞭撻の程宜しくお願い致します。



文化部 筒井 英利子

こんにちは。文化部担当二期目の筒井英利子です。文化部の行事で、一期目は私にとって、初めてのリレーフォーライフ、初めてのハロウィーン・パレード&パーティー、初めてのアート&クラフト・フェア、初めてのWomen's Art Showでしたが、周りの皆様、会員の皆様にご助けいただきながら、何とか1年やってくることができました。良い経験ができたと思います。どうもありがとうございました。今年度は新部長、新メンバーたちと一緒に、さらに工夫をしながら行事を盛り上げていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



文化部 仲間 英子

今年度文化部の理事という大役を仰せつかりました仲間英子と申します。棧学菲才の身ではありますが、役務を果たすよう努力致すつもりでございます。なにとぞ、皆様のご指導ご協力をお願い致します。グアムに移り住んで早や14年目となりましたグアムに来る以前は20年間ヨーロッパとアメリカを3年ごとに往復していました。それまでは日本語を話す機会がほとんどなかったのが日本語で話せる喜びと、思う存分日本食が食べられる喜びは格別なものでありました。やはり日本人は日本の文化を切り離して生きるのは困難な事なんだと痛感した次第です。その大切な日本の文化を現状を維持しながら、文化部というサークルの中でいかにより発展させ、地域との交流、もしくは国際的な交流を深めていくかという大きな課題を鳥越部長の下、会員の皆様のご支援、ご鞭撻を仰ぎながら役務に傾注していく所存でございます。どうぞよろしくお願い致します。最後になりましたが、私の趣味は読書、園芸、沖縄三線です。週一回沖縄三線クラスを開いています。



教育部長 大塚 久則

昨年度は理事初年度で教育部にアサインされましたが、これまでの経緯もわからず、関係者の皆様に助けをいただきながら学校経営に携わらせていただきました。各ご家庭の学校（教育）に対する期待は年々多様化してきているようで、様々なご意見・ご希望を頂戴しております。グアムは学校教育環境としては決して恵まれてはおりません。日本や米国本土のような広範な選択肢がないわけで、その中でお子さんの進路を見据えながらの学校選定を余儀なくされます。その中でグアム日本人学校は全日制校と補習校が共存する世界でも稀な学校です。このメリットを生かしつつ、今後どのような教育カリキュラムを確立していくべきか皆様と議論を重ねてより実態にあった効果的な学校経営・運営ができればと考えております。それには、学校・PTA・理事会など関係者の相互理解と協力が必要です。本年も教育部長を務めさせていただきますが何卒ご理解・ご協力をお願いいたします。



教育部副部長 川野 喜代志

2008年から引き続き理事2期目を迎える事となりました。昨年同様、今期も教育部を担当させて頂く事となりましたので、微力ながら頑張りたいと思います。2010年からの海兵隊の移転にともなうミリタリービルドアップは、グアムの教育現場にも大きな変化をもたらす事が予想されます。これまで以上に現場の先生方や保護者の方々とも密な連絡を取り、グアム日本人学校及び補習校の更なる発展のお手伝いをしたいと思っております。また、体育館建設もいよいよ具体的な行動に移っていく一年になるかと思っております。先に挙げた教育環境の変化を勘案しつつ日本人会全体で知恵を絞り、計画を前に進められるよう頑張っております。今年一年宜しくお願いします。



教育部 山野井 誠

理事2期目の山野井です。今年度は教育部に配属、早速グアム日本人学校PTA役員会と学校定例理事会に出席いたしました。PTA役員会では保護者の方々のチームワークとバイタリティに感銘を受け、定例理事会では学校経営に関しての各理事の真摯な取り組みを垣間見て、身が引き締められました。関係者の皆様の努力により培われた学校の良さを守り、より良い環境を創出できるよう頑張ります。抱負ですが、グアム日本人学校創立20周年の行事を成功させることと、在沖縄米海兵隊のグアム移転が学校の生徒数にどのような影響を及ぼすか、学校経営や体育館建設にも関わる事項ですので注視していく所存です。よろしく申し上げます。

